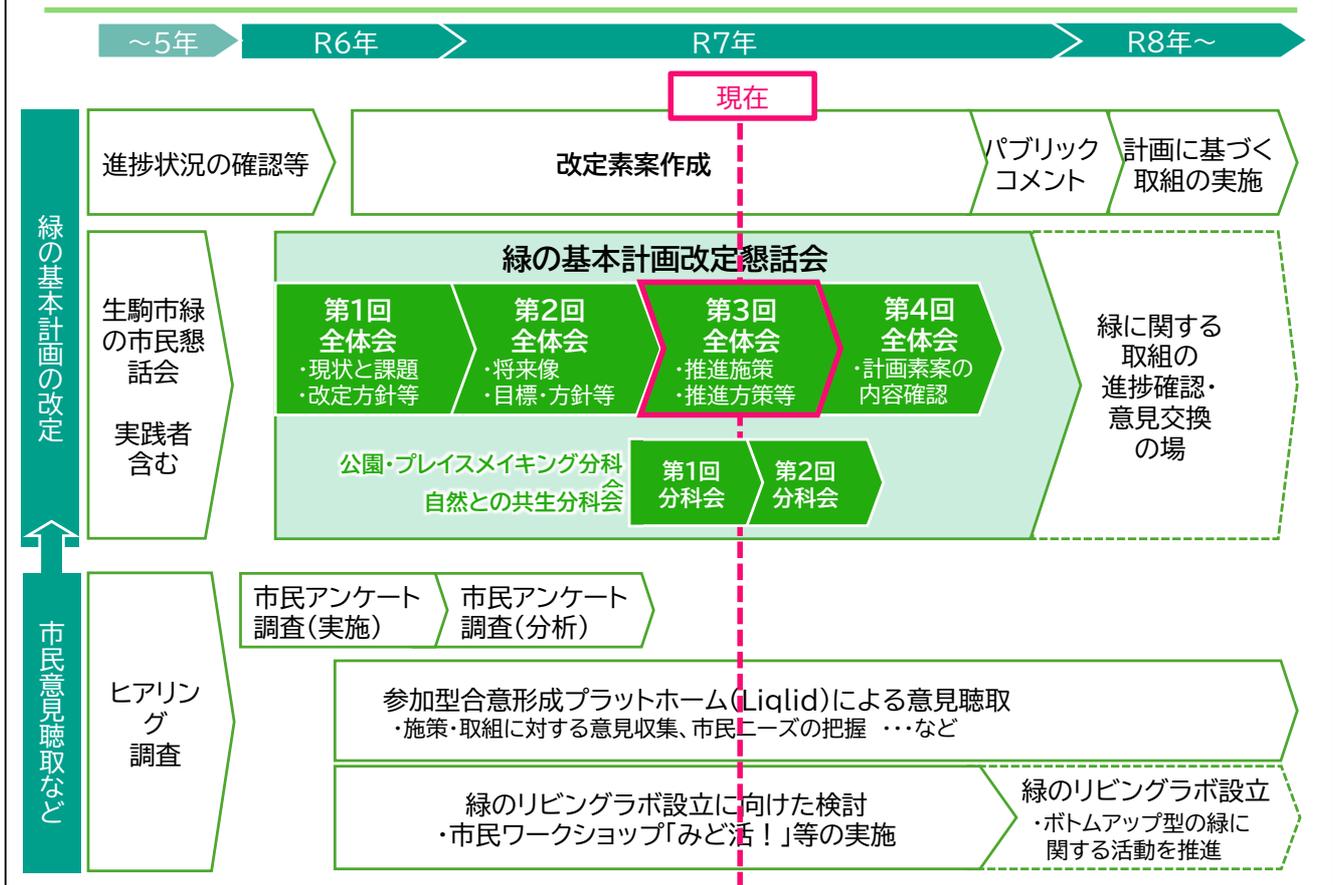


緑の基本計画改定スケジュール

資料1



第2回全体会のふりかえり(主なご意見と対応状況) ※詳細は参考資料5参照

■第2回全体会での主なご意見

➤ 社会情勢、全体のストーリーに関するご意見

- 農業社会、工業社会、情報社会という大きな社会変化の中で、緑が担ってきた役割が今後どのように変化していけばよいか、そのストーリーの中で協創も考えると重要な柱になるはず。…など

(対応)⇒社会情勢の変化の項目を整理し、大きな社会変化は序章で記述

➤ 基本方針の再考に関するご意見

- 社会情勢や課題の見直しに伴い、基本方針も再整理が望まれる。
- 維持管理は整備に含まれるため、「緑の整備」でよい。
- 協創による取組みの推進は、内容に合わせて適切なタイトルに。…など

(対応)⇒分科会でのご意見もふまえ、具体的施策とのつながりもあわせて再考

➤ 具体的取組に関するご意見

- 公園緑地の適正な再配置や、施設や樹木の管理密度を下げていくような手立てについて。
- 市民の意向をどのように汲み上げていくか、筋書きを書くことよい。…など

(対応)⇒第1回時にもいただいたご意見をふまえ、具体的取組の反映を検討中

➤ 計画の推進体制に関するご意見

- 全て市民の手で課題に向き合っていくことに限界があることにも、言及が必要。
- 市民にどのような関わり方があるのかといった緑との関わりしろに関する部分と、行政が担う部分を明確にして計画に書き込んでいただきたい。…など

(対応)⇒具体的取組の中で、協創の取組推進イメージ等を示す形で検討中

第1回分科会での意見(まとめ)

※詳細は参考資料6参照

活動実践者の視点から、以下について意見交換を実施。

- もっと伸ばしていきたい、新たにできたらよいと思うこと、
- それらはどのようにすればできるか？緑の活動を広げていくためには？

【公園プレイスメイキング分科会】

- 活動の継続
- 地域イベントのマンネリ化の防止
- 地域交流や地域活動に繋がる公園でのマーケットの開催
- ボール遊びやスポーツができる場所づくり
- 緑にかかわる人・活動を広げる

【自然との共生分科会】

- 森林や農地の『整備』への理解を広げ、市民と緑の距離を近づけたい
- 市民、学生、企業など様々な人と緑、人と人をつなげたい
- 農業、地域活動などにかかわる人を増やしたい
- 実践を伴う教育や体験の師会・場所づくり
- 相手の思いや状況に合わせた支援
- 市民が緑とかかわり、市民と市民がつながるしくみ